

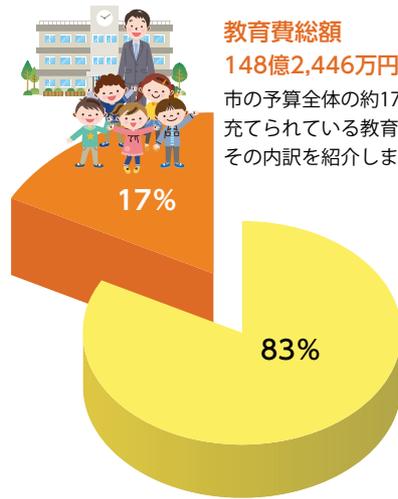
令和5年度 教育委員会の主要な事業

【教育総務課庶務係・内線2464、2465】

教育費総額

148億2,446万円

市の予算全体の約17%が
充てられている教育費。
その内訳を紹介します。



立川市の一般会計予算額

853億9,200万円

学校教育の充実

●教育力向上の推進

立川市民科、カリキュラム・マネジメント、小学校高学年の教科担任制等のモデル校を指定し、研究成果を広く発信することにより、全校での授業改善に結び付けます。

●ICTを活用した授業の推進

タブレットP
Cを計画的・効果的に活用し、主体的に学習に取り組み態度を養うとともに、思考力、判断力、表現力等を育む授業を展開し、児童・生徒の学力の向上を図ります。



●小学校教科用図書採択
小学校において、令和6年度から4年間使用する小学校教科

用図書の採択を行います。
●児童・生徒心理調査分析等の活用
教職員の日々の観察とあわせ、心理的分析を実施し、支援が必要な児童・生徒を多面的に把握するとともに、早期に組織的な対応を行い、心のケアに取り組めます。

●コロナ禍での新しい生活様式の徹底

手洗いや咳エチケット、換気等の基本的な感染症対策等を感じ染状況に応じて継続します。コロナの影響による児童・生徒のストレスを鑑み、心身のケアを図ります。



●児童・生徒保健衛生

教育支援と教育環境の充実

●第二小学校等複合施設整備事業及び第五中学校建替事業
第二小学校／高松児童館／曙学童保育所複合施設は令和5年度に、第五中学校は令和5・6年度に整備・建替えにかかる事業者公募及び選定等を行います。

●第三小学校等複合施設整備事業及び第三中学校建替事業
第三小学校／錦児童館／錦学童保育所複合施設及び第三中学校の整備基本計画を策定します。

●第七中学校体育館復旧事業
第七中学校の現体育館解体工事や新体育館建設工事を進めるとともに、教育活動等への影響を最小限とするため仮設体育館を整備します。また、体育館の復旧工事期間において、入学式及び卒業式の会場を確保するとともに、学校から会場までの送迎バスによる支援を行います。

●学校ICTシステム構築
令和7・8年度のタブレットPCと校務支援システムの更新・統合に向け、システムの最適な再構築を行うための整備計

画・調達仕様等を作成します。
●ネットワーク環境の改善
タブレットPCの活用や使用する教材のデータ容量の増加に伴うネットワークの負荷に対応するため、試験的にアクセスポイントなどの機器を更新します。

●食材料費高騰への対応
令和5年度1学期の学校給食について、物価上昇に伴う学校給食食材費の高騰に対し支援を行い、給食水準を維持するとともに保護者負担の増を回避します。

●電子黒板の導入
平成21年度に導入した大型テレビを電子黒板に更新し、教育ICTの環境整備を進めます。

●寄附金を活用した学校備品の充実
令和4年度に事業者から申し出があった指定寄附金を活用して、体育・スポーツ活動に必要な学校備品を購入します。

●学校法律相談等業務
いじめや不登校、学校での事故・トラブル等に対し、法律の専門家（スクールロイヤー）による法的視点に基づいた相談体制を構築することで、問題の適切かつ早期の解決及び学校経営の充実につなげます。

●小学校水泳指導業務等
民間等屋内プール施設を活用した小学校水泳授業を試行的に実施し、効果を検証します。令和5年度は、第二小学校と大山小学校において実施します。

●働き方改革事業
副校長補佐やスクール・サポート・スタッフ、中学校部活動指導員等を配置するほか、休日の中学校部活動の地域移行に関する検討を進めます。

●通学路上防犯カメラの更新
機器更新時期となる通学路上

の防犯カメラを令和5・7年度にかけて順次更新します。5年度は平成27年度に設置した20台の防犯カメラを更新します。

●地域学校連携事業
小・中学校全校に設置した学校運営協議会において、より良い学校づくりについて協議を行います。また、地域と学校が協力して、小学校認知症サポート養成講座など、立川市民科の取組を推進します。

●平和・人権学習事業
平和学習の一環で、中学生を被爆地である広島に派遣し、原爆ドームや平和関連施設を見学、被爆された方の講話を聴くなどの体験を通して、戦争や平和について考えます。今年度は1泊2日の行程を2泊3日に延長し、内容を見直した上で実施します。また、令和6年1月開催予定の立川教育フォーラムで生徒が発表します。

●地域学習館・学習等共用施設管理運営
施設の経年劣化に対応するため、必要な修繕等を実施します。前期施設整備計画に基づき、令和5年度は西砂学習館及び滝ノ上会館の中規模改修工事を行います。

●砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設整備事業
令和5・6年度で砂川学習館の解体及び砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設の新築工事を行います。

●歴史・民俗普及活動事業
所蔵資料の適切な保存と一般市民への利活用を促進します。写真及び映像フィルムを保存するための調湿庫を購入し、原料の保存環境を整えるとともに、デジタル複製した画像等の資料を表示するための大型モニターを購入し、来館者向けの展示を充実させます。

●文化芸術の振興

●学校・家庭・地域の連携による教育力の向上

●通学路上防犯カメラの更新



事業

令和7年度から11年度までの5年間を計画期間とする第7次生涯学習推進計画策定に向けて、令和5年度に市民アンケートを実施します。このアンケート結果を踏まえ、令和6年度に生涯学習推進審議会での議論を経て、今後の生涯学習の方向性や具体的施策を計画で示します。

●Wi-Fi環境整備
学習活動支援を充実するとともに、災害時の帰宅困難者一時滞在施設や避難所における情報取得に役立てるため、滝ノ上会館、柴崎会館、中央図書館にWi-Fi環境を整備します。

●寄附金を活用した児童用書籍の充実
令和4年度に個人から申し出があった指定寄附金を10年計画で活用し、図書と電子書籍の充実を図り、子どもの読書活動の推進につなげます。

●砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設整備事業
令和5・6年度で砂川学習館の解体及び砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設の新築工事を行います。

●歴史・民俗普及活動事業
所蔵資料の適切な保存と一般市民への利活用を促進します。写真及び映像フィルムを保存するための調湿庫を購入し、原料の保存環境を整えるとともに、デジタル複製した画像等の資料を表示するための大型モニターを購入し、来館者向けの展示を充実させます。

●文化芸術の振興